

平成24年度 事業概要について

佐賀国道事務所

記者発表資料

問い合わせ先 国土交通省九州地方整備局
佐賀国道事務所

TEL 0952-32-1151 (代)

技術副所長：すえおか末岡 あきら彰 (内線204)

技術副所長：かわきた川北 かすあき一明 (内線205)

1. 佐賀国道事務所の事業概要

佐賀国道事務所では、佐賀県全域の直轄指定区間の国道3号・34号・35号・202号・203号・208号及び497号（7路線・延長216.3km）を管理し、改築事業（高規格幹線道路，地域高規格道路，一般改築）、無電柱化推進事業、交通安全施設等整備事業及び道路の維持管理を行っています。

2. 平成24年度の供用目標

佐賀国道事務所では、以下の事業箇所について供用を目指します。

【交安事業】

1. 国道203号 大寺自歩道整備

国道203号 小城市三日月町において、延長200mの自歩道整備を推進しており、平成24年度内の供用を目指します。

3. 平成24年度の事業費

(単位：百万円)

	平成24年度 (A)	平成23年度 (B)	対前年比 (A) / (B)
高規格幹線道路	5,070	5,525	0.92
その他バイパス等	1,940	1,055	1.84
交差点改良・歩道整備	813	915	0.89
無電柱化	813	469	1.73

1. 高規格幹線道路（西九州自動車道）

高規格幹線道路網を形成する西九州自動車道は、福岡市から佐世保市を経て武雄市に至る自動車専用道路であり、九州西北部の地域経済の活性化、高速定時制の確保に大きく寄与するものです。以下の箇所です事業を実施します。

路線名	箇所名	区間		延長 (km)	今年度の予定
		起点	～ 終点		
497号	唐津伊万里道路	唐津市中原	伊万里市南波多町府招	18.1	用地買収及び工事、調査・設計の推進
	伊万里道路	伊万里市南波多町府招	伊万里市東山代町	6.6	用地買収及び調査・設計の推進
	伊万里松浦道路	伊万里市東山代町	長崎県境	17.2 (佐賀県内10.1km)	用地買収及び工事、調査・設計の推進

2. 地域高規格道路

沿道や交通の状況に応じて60km/h以上の速度サービスを提供し、2車線以上の自動車専用道路または、それと同等の機能を持っている道路で、以下の箇所です事業を実施します。

路線名	箇所名	区間		延長 (km)	今年度の予定
		起点	～ 終点		
203号	厳木バイパス	唐津市相知町長部田	唐津市厳木町中島	6.3	工事及び調査の推進
	多久佐賀道路（I期）	多久市東多久町大字別府	小城市三日月町長神田	5.3	調査・設計の推進
208号	大川佐賀道路	福岡県大川市大字大野島	佐賀市嘉瀬町	9.6 (佐賀県内9.0km)	調査・設計の推進

3. 一般改築

主要都市間の交通混雑の解消を図るため、道路拡幅の整備を実施すると共に、安全性・信頼性の向上を図るための事業を以下の箇所です実施します。

路線名	箇所名	区間		延長 (km)	今年度の予定
		起点	～ 終点		
3号	鳥栖拡幅	鳥栖市姫方町	鳥栖市酒井西町	2.4	調査の推進
3号	鳥栖久留米道路	鳥栖市高田町	久留米市栗合川5丁目	4.5 (佐賀県内1.0km)	調査・設計の推進
34号	神埼佐賀拡幅	神埼市神埼町本吉牟田	佐賀市兵庫町大字洲	5.2	用地買収及び調査の推進
34号	武雄バイパス	武雄市北方町大字大崎	武雄市武雄町大字武雄	6.3	工事及び調査・設計の推進
202号	伊万里バイパス	伊万里市大坪町		1.0	用地買収及び工事の推進

4. 維持管理

道路構造を保全し道路の安全性と交通の円滑化を図るため、路面の維持、道路植栽の維持、除草、清掃、橋梁・トンネル・一般構造物の補修、道路付属物の修理更新及び道路巡回等を実施します。また老朽化した路面の補修及び防災対策を実施します。

※道路の維持管理の詳細については、事務所のホームページに掲載予定です。

5. 交通安全対策

事故危険箇所対策、交差点改良、歩道及び道路付属物（道路照明灯、防護柵、道路標識、道路情報表示装置及び区画線等）の整備等の交通安全対策事業を以下の箇所で実施します。

高齢者や身体障害者の方でも使いやすい段差のない幅の広い歩道や自転車歩行者道、視覚障害者誘導用のブロックを整備し、安全・安心な歩行空間の確保を以下の箇所で実施します。

路線名	事業名	市町村名
34号	佐賀34号交差点改良等	鳥栖市、みやき町、吉野ヶ里町、武雄市
35号	佐賀35号交差点改良等	武雄市、有田町
202号	佐賀202号交差点改良等	伊万里市
203号	佐賀203号交差点改良等	唐津市、小城市

6. 無電柱化

道路上の電線類を地中化して都市防災機能の向上、安全で快適な歩行者空間の確保、都市景観の向上及び高度情報ネットワークの形成を図るため、以下の箇所で事業を実施します。

路線名	箇所名	区間	延長(km)	今年度の予定
34号	佐賀地区電線共同溝	佐賀市兵庫町大字藤木 ～神園3丁目	3.7 (両側)	電線共同溝工事の推進

※延長は延べ延長とする。

事業箇所位置図



○平成24年度主要事業箇所別概要

【改築事業】

1. 唐津伊万里道路

唐津伊万里道路は、西九州自動車道の唐津道路に続く全長 18.1km の自動車専用道路であり、唐津市と伊万里市とを結ぶ高規格幹線道路です。これら2都市間におけるバイパス機能強化を図ると共に唐津道路と接続することで北部九州ネットワークづくりの根幹として通勤圏域の拡大や物資の物流促進、人々の交流の活性化といった役割を果たします。

平成 24 年度は、唐津千々賀山田 IC～北波多 IC 間（延長 3.5 km）の平成 25 年度供用及び北波多 IC～谷口 IC（仮称）間（延長 4.8km）の平成 26 年度供用を目指し、引き続き改良工事を推進するとともに、橋梁工事等を実施します。



▲整備状況（重橋地区）【写真②】

2. いまり 伊万里道路

伊万里道路は、西九州自動車道の唐津伊万里道路に続く全長 6.6km の自動車専用道路であり、九州西北部～福岡都市圏における相互交通の利便性の向上、高速定時性の確保により輸送時間が短縮され、地域経済の活性化に大きく寄与します。また、佐賀県西北部の幹線道路である一般国道202号の代替路線としての機能も有します。

平成 24 年度は、伊万里東 IC (仮称)～伊万里中 IC (仮称) 間において用地買収を推進します。また、残りの区間については道路設計等を実施します。



▲現地状況① (伊万里東 IC 予定地) 【写真①】



▲現地状況 (伊万里中 IC 予定地) 【写真②】

3. 伊万里松浦道路

伊万里松浦道路は、西九州自動車道の伊万里道路に続く全長 17.2km（うち佐賀県側 10.1km）の自動車専用道路であり、唐津市・伊万里市と長崎県松浦市とを結ぶ高規格幹線道路です。また、本道路は九州西北部～福岡都市圏における相互交通の利便性の向上、高速定時性の確保により輸送時間が短縮され、地域経済の活性化に大きく寄与します。

平成 24 年度は、山代 IC（仮称）～今福 IC（仮称）間の平成 26 年度供用を目指し、用地買収を推進するとともに、橋梁工事及び改良工事等を実施します。



▲伊万里松浦道路

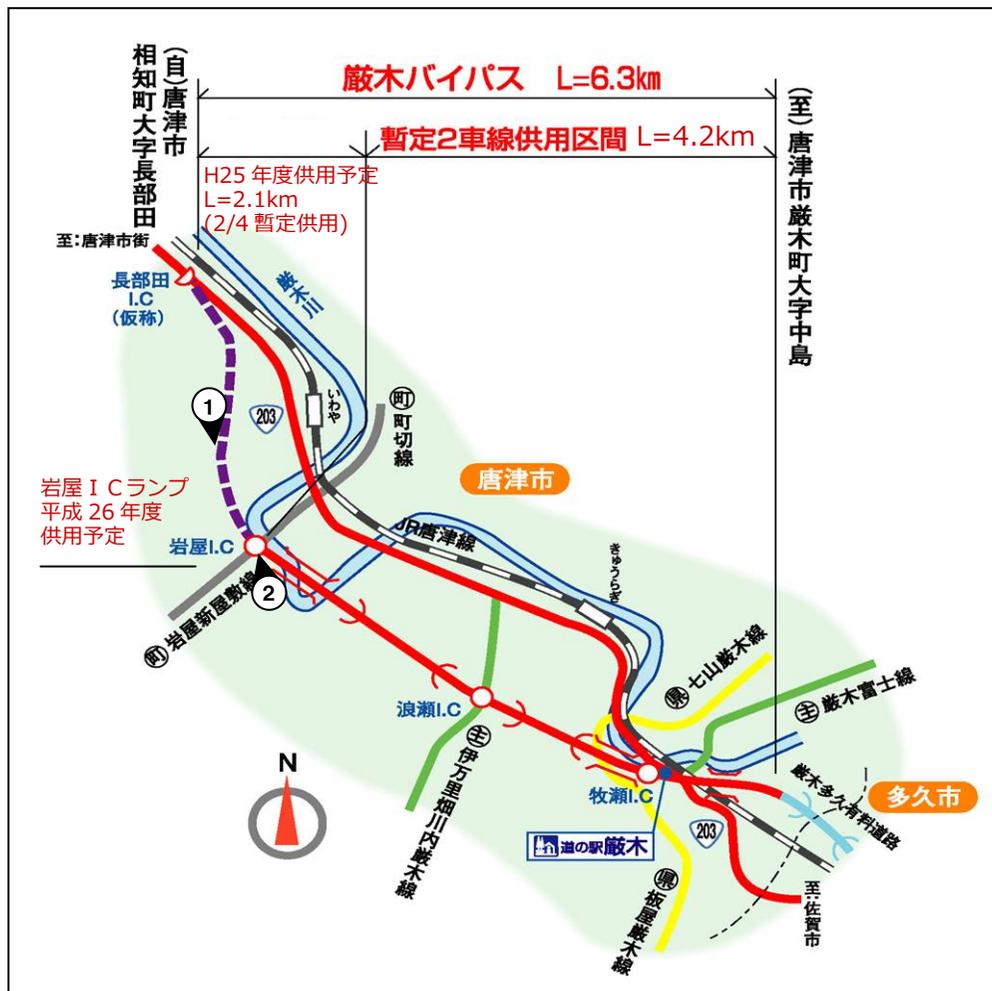


▲整備状況（浦之崎地区）【写真①】

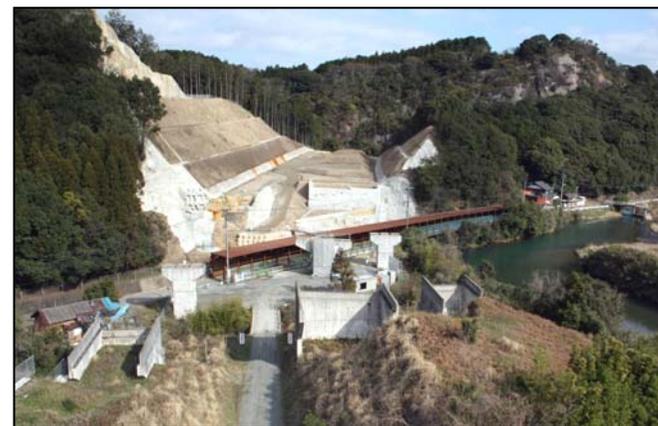
きゅうらぎ
4. 巖木バイパス

巖木バイパスは、佐賀市と唐津市を結ぶ地域高規格道路「佐賀唐津道路」の一部を構成する全長 6.3km の自動車専用道路であり、これまでに岩屋 IC～巖木多久有料道路間（延長 4.2km）を 2 車線で供用しています。

平成 24 年度は、長部田 IC（仮称）～岩屋 IC 間（延長 2.1km）の平成 25 年度供用（岩屋 I Cランプの平成 26 年度供用）を目指し、橋梁工事並びに改良工事を実施します。



▲整備状況（本山地区）【写真①】



▲整備状況②（岩屋地区）【写真②】

5. たくさが 5. 多久佐賀道路（I期）

国道203号多久佐賀道路（I期）は、佐賀市と唐津市を結ぶ地域高規格道路「佐賀唐津道路」の一部を構成する道路です。多久佐賀道路（I期）を含む佐賀唐津道路の整備により佐賀県内の第1，2の都市である佐賀市，唐津市及び沿線市の連携が強化されるとともに、有明佐賀空港や唐津港の支援に貢献することが期待されます。平成24年度は、引き続き都市計画及び環境影響評価の手続きを進めます。



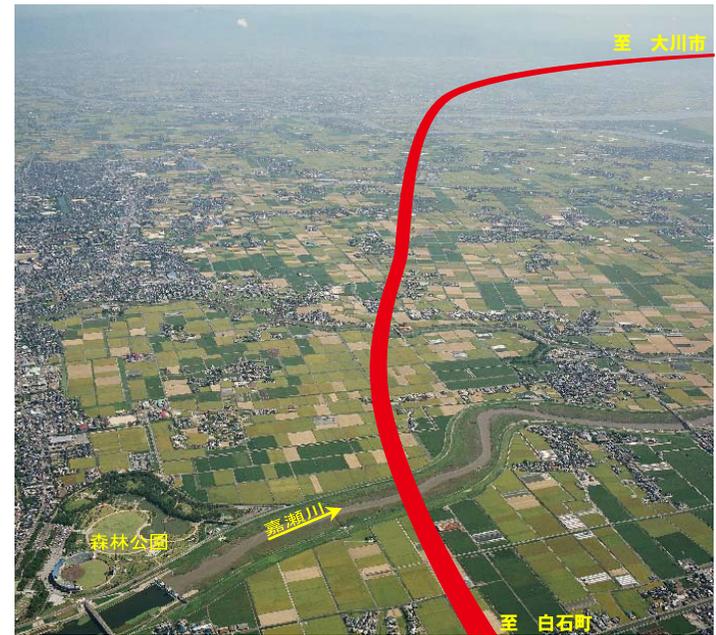
▲多久佐賀道路（I期）【写真①】

おかわ さ が
6.大川佐賀道路

国道208号大川佐賀道路は、福岡県大牟田市～佐賀市～鹿島市を結ぶ延長約 55 kmの地域高規格道路「有明海沿岸道路」の一部を構成する延長 9.0 km（うち佐賀県側 8.2km）の道路です。

大川佐賀道路を含む有明海沿岸道路の整備により、有明海沿岸の都市間の交流や、有明佐賀空港、三池港の支援に貢献することが期待されており、平成20年2月29日に都市計画決定されたところです。

平成24年度は、水文調査及び道路予備設計等を実施します。



▲大川佐賀道路【写真①】

とす
7.鳥栖拡幅

鳥栖拡幅は、交通渋滞の著しい鳥栖地区の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした全長 2.4km の現道拡幅事業です。平成 24 年度は、引き続き地元設計協議を行い一部区間の用地調査等を実施します。



▲現地状況（曾根崎交差点付近）【写真①】

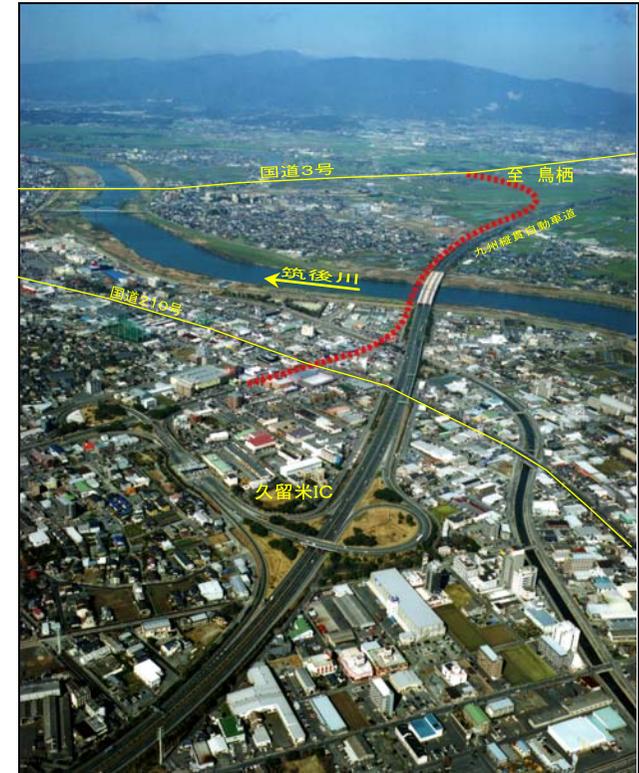


▲現地状況（曾根崎交差点付近）【写真②】

とすくるめ 8.鳥栖久留米道路

鳥栖久留米道路は、通過交通の排除と流出入交通の分散機能により、鳥栖及び久留米市街地の慢性的な交通混雑の緩和を目的とする全長 4.5 km（うち佐賀県側 L=1.0 km）の道路です。

平成 24 年度は道路構造等について地元設計協議を行い、用地調査、構造物設計等を進めます。



▲鳥栖久留米道路【写真①】

かんざきさが
9. 神埼佐賀拡幅

神埼佐賀拡幅は、佐賀市周辺の交通混雑の緩和と交通安全の確保や環境改善を目的とした全長 5.2km の現道拡幅事業であり、これまでに上犬童交差点～下湊交差点間（延長 2.9km）を 4 車線で供用しています。

平成 24 年度は、河川改修事業に伴う姉川橋架替に係わる区間の平成 27 年度供用を目指し、用地買収を推進します。



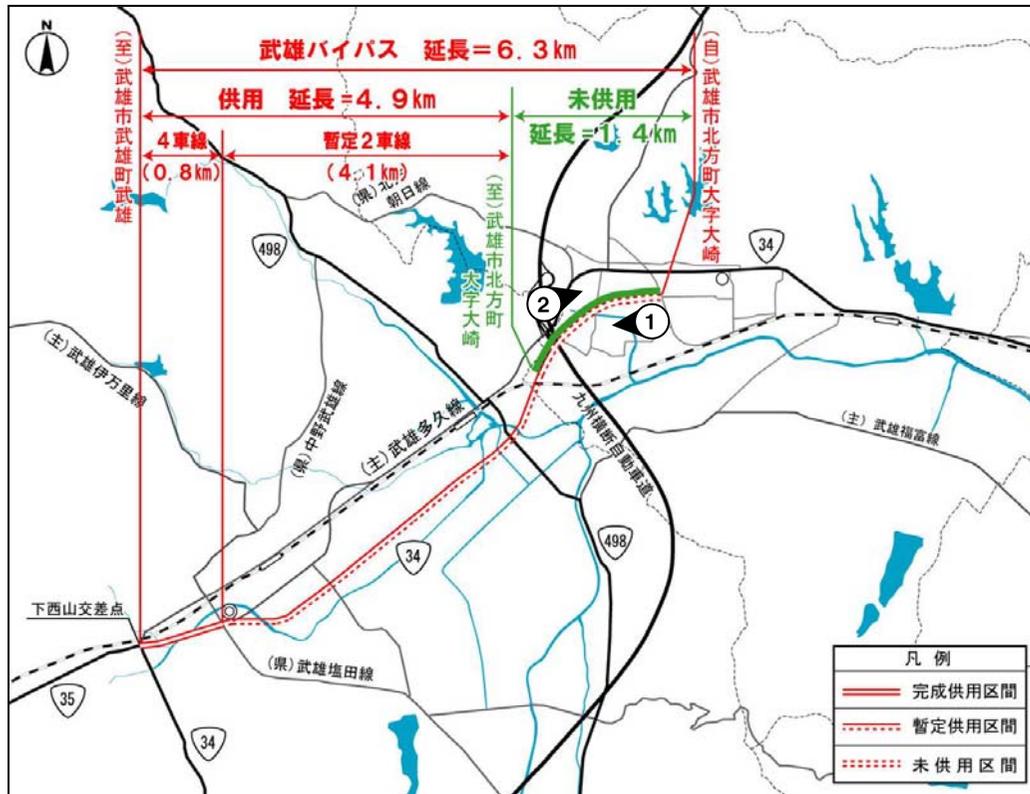
▲現況（姉川地区）【写真①】



▲整備状況（若宮交差点付近）【写真②】

たけお
10. 武雄バイパス

武雄バイパスは、武雄市中心部の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした全長 6.3km の道路です。
平成 24 年度は、地盤改良等の改良工事を推進します。



▲整備状況（大崎地区）【写真①】



▲整備状況（大崎地区）【写真②】

いまり 1.1.伊万里バイパス

伊万里バイパスは、伊万里市中心部の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした全長 4.6km のバイパス整備事業です。これまでに上伊万里交差点付近～事業終点部間（延長 3.6km）を4車線で供用しています。

平成 24 年度は、残り 2 車線供用区間（延長 1.0km）の平成 25 年度供用を目指し、改良・舗装工事を実施します。



▲整備状況（大坪地区）【写真①】



▲伊万里バイパス供用済区間【写真②】

12. さが 佐賀地区電線共同溝

本事業は、現在地上に張り巡らされた電線や電柱を地中化する事によって、台風や地震時において電柱等の倒壊を防止し、ライフライン及び緊急輸送道路の安全性を確保するとともに、安全で快適な歩行空間の確保を図るものです。

平成24年度は、高木瀬地区及び八丁畷地区において電線共同溝工事を推進し、早期の事業完成を目指します。



▲現況（佐賀地区電線共同溝）【写真①】